

えどがわ伝統工芸産学公プロジェクト



江戸扇子 松井 宏

Hiroshi Matsui

「江戸扇子」は、江戸の町人文化から生まれた“扇”です。扇いで涼をとるためだけでなく、舞扇・飾扇・茶扇など、様々な場面で使われています。煌びやかな「京扇子」と比べ、骨の数が少なく折り幅が広い“粹”でシンプルな形状が特徴で、全ての製作工程を1人の職人が行います。松井氏は、今では都内にわずか数人となった貴重な江戸扇子職人の一人です。

2019年度 新作紹介

(価格記載作品は「[えどコレ!](#)」にて順次販売予定。掲載価格は2020年1月現在の税込価格です。)

繋がる～富士と赤富士～



江戸扇子 各 3,900 円
デザイン：女子美術大学 今井 鈴華

ひょうたん



江戸扇子 各 3,900 円
デザイン：女子美術大学 志村 美咲

海扇井



江戸扇子 3,900 円
デザイン：女子美術大学 児玉 実優

紙せっけん



江戸扇子 3,900 円
デザイン：女子美術大学 児玉 実優

ほうじ茶



江戸扇子 3,900 円

デザイン：女子美術大学 児玉 実優